

# 「クラブ IT 推進に向けた 現状アンケート」

## アンケート結果報告

国際ロータリー第 2750 地区

2023 - 24 年度

公共イメージ委員会 IT 推進委員会

高柳 公康

**Rotary**  
District 2750



世界に希望を生み出そう

## 公共イメージ委員会アンケート計画概要

2023－24 年度、公共イメージ委員会では、クラブの IT 推進に向けたサポートをさせていただきたいと考えており、その際に、各クラブの IT の現状について調査したうえで、どのようなサポートをさせていただくか検討が必要であるため、各クラブの IT の現状を Web アンケートにて調査・分析することとしました。

### 「クラブ IT 推進に向けた現状アンケート」の概要

実施期間：2023 年 7 月 3 日（月）～7 月 21 日（金）

方 法：Web アンケート形式

<https://forms.gle/A88vWCH4PUdyieTPA>

回答者：会長・幹事または、クラブ公共イメージ委員会関係者

調査対象：第 2750 地区全クラブ 89 クラブ  
(PBG クラブを除く)

### アンケート結果概要

第 2750 地区国内 89 クラブ中、国内 85 クラブから回答（クラブ回答率約 96%）をいただきました。

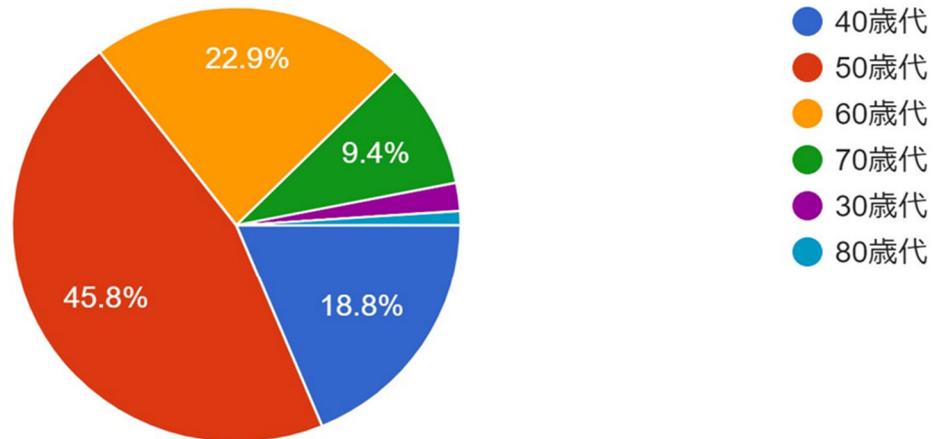
複数回答をいただいたクラブもありましたので全体では 98 件の回答をいただきました。  
(複数回答いただいた場合、クラブ毎の回答は 1 つに集約させていただきました)

## 項目別アンケート結果

### 回答者の年齢：回答者の年齢分布

#### 回答者のご年齢

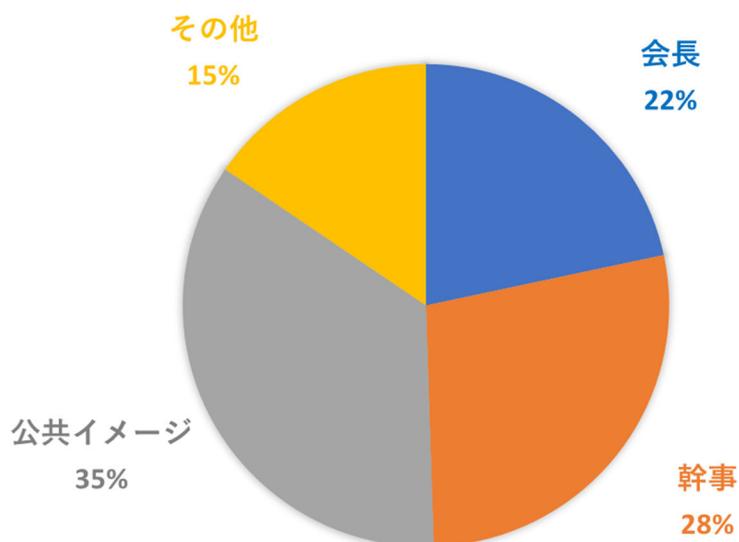
96 件の回答



### クラブでの役職：会長・幹事または、クラブ公共イメージ委員会関係者の分布

#### クラブでの役職

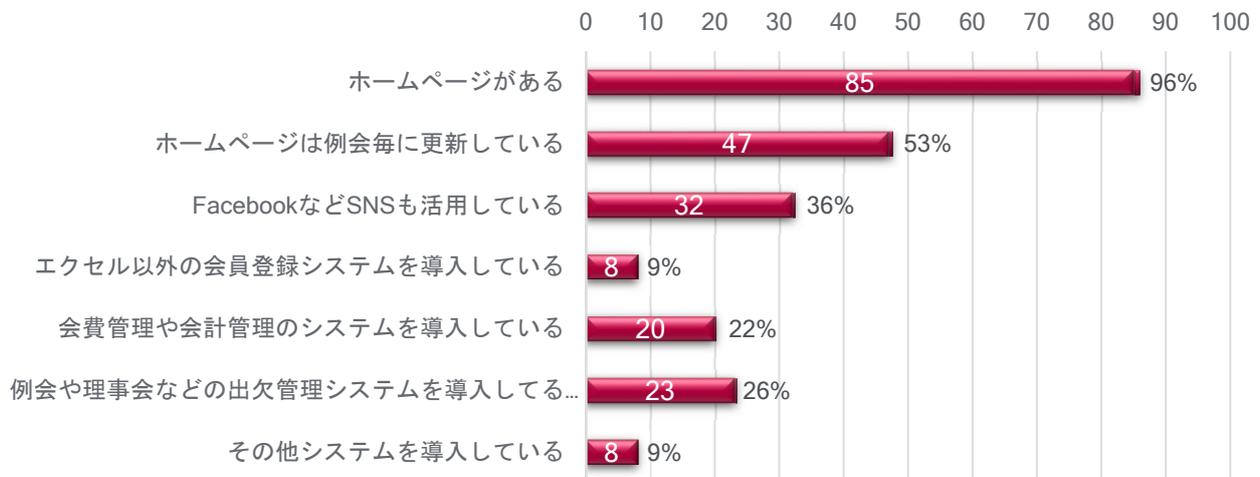
98件の回答



Q1：クラブのIT利用状況であてはまるものを選んでください。

Q1：クラブのIT利用状況であてはまるものを選んでください。

97件の回答



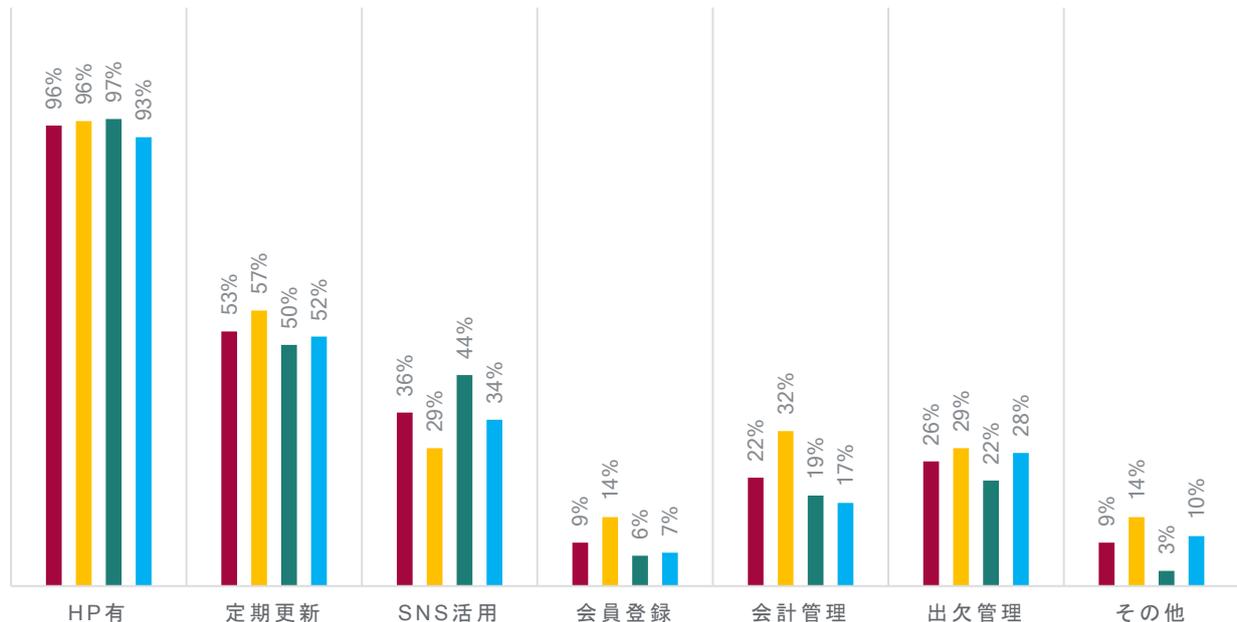
ほとんどのクラブには、ホームページがあり、そのうち半数程度のクラブで、定期更新されています。さらに、4割ほどのクラブがFacebookなどのSNSも利用しています。

また、管理システムなどの利用状況は3割以下の利用率です。

上記回答を会員数で状況と比較してみました。

### IT利用状況（会員数別）

■全体 ■50人以上クラブ ■50人以下30人以上クラブ ■30人以下クラブ



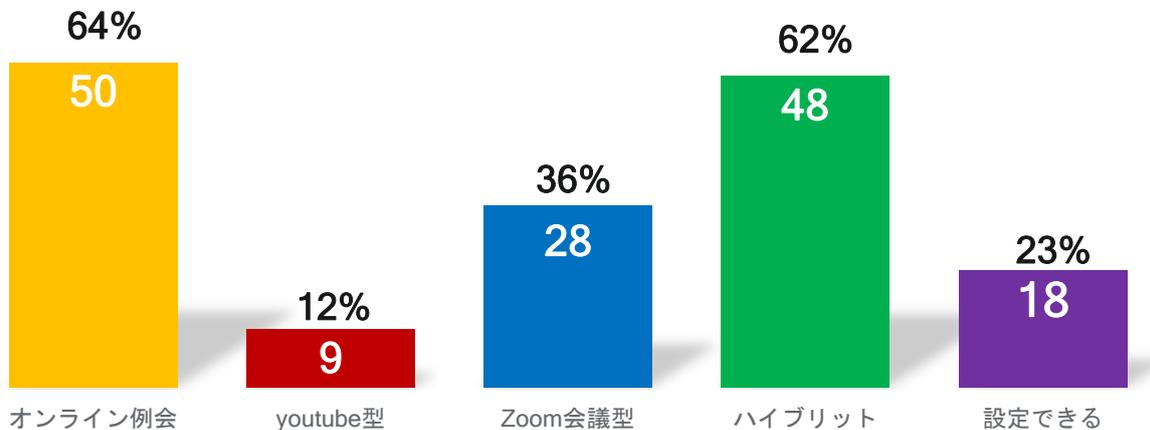
SNSの活用においては、会員数30人～50人位のクラブで高い利用率です。

管理システムにおいては、会員数が50人以上のクラブで利用率が高くなっています。

仮説として、会員数の多いクラブは、運営予算を多く確保できる為、管理システムの導入率が高くなるのかもしれませんが。

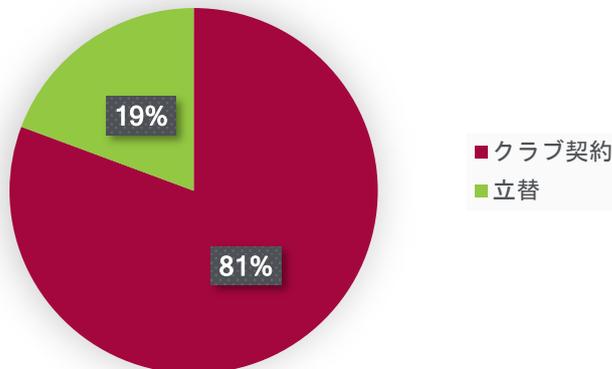
Q2：オンライン例会についてお尋ねします。あてはまるものを選んでください。

## オンライン例会の状況 78件の回答



Q2の調査項目の回答を、オンライン例会の状況と、Zoomなどの契約状況と、オンライン例会機材の保管状況とに分類して調べてみました。

## Zoomなどの契約と支払い状況 57件の回答

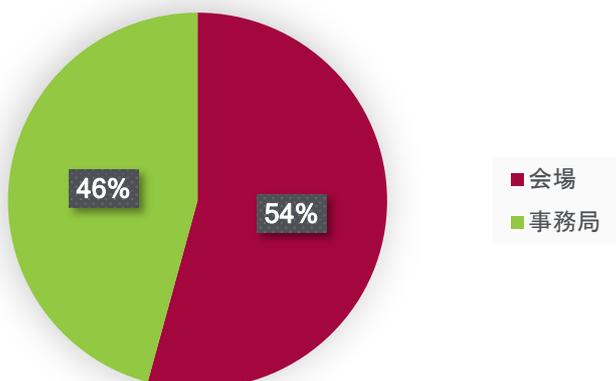


全体の64%(50クラブ)でオンライン例会を開催されており、62%(48クラブ)で「例会を会場でも開催、同時にその様子を会場外へ配信、会場外から卓話などのアクセスを会場にプロジェクター投影するスタイルのハイブリット型例会」をしています。

オンライン例会に必要なZoomなどのライセンスは約8割のクラブがクラブで契約し、支払いもしています。

カメラやパソコンなどの機材の保管は、例会場に保管しているクラブが若干多い様ですが、事務局で保管しているクラブと同等レベルです。

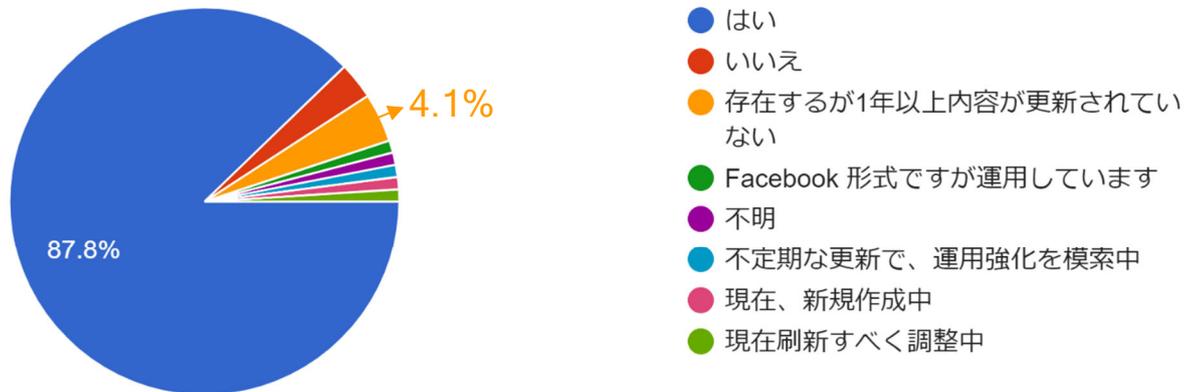
## 機材の保管場所状況 59件の回答



### Q3：現在、クラブホームページを運用していますか？

Q3：現在、クラブホームページを運用していますか？

98 件の回答

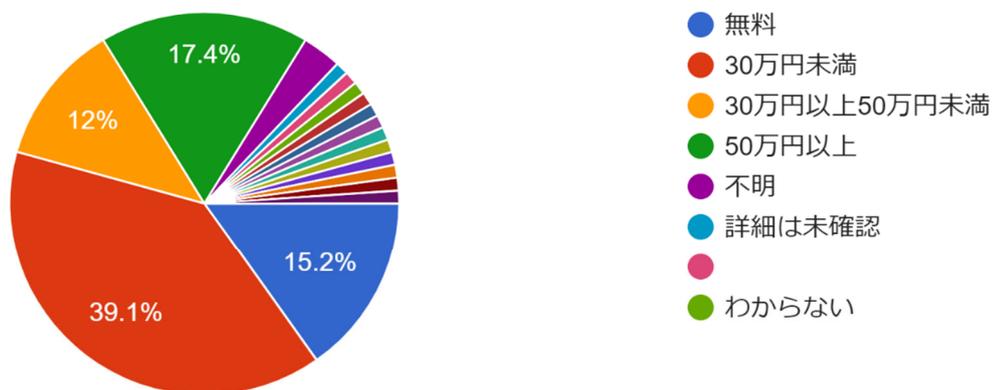


約 9 割のクラブでホームページは運用されていますが、4.1%(4 件)のクラブで 1 年以上更新されていません。

### Q4：ホームページの製作費はいくら位かかりましたか？

Q4：ホームページの製作費はいくら位かかりましたか？

92 件の回答



ホームページの制作費は 30 万円未満が約 4 割、無料が 15.2%、30 万円以上 50 万円未満が 12%、50 万円以上が 17.4%となっており、66.3%のクラブが 50 万円以下の予算でホームページを制作していました。

## Q5：ホームページを新規もしくは刷新することを検討していますか？

### Q5：ホームページを新規もしくは刷新することを検討していますか？

97件の回答



ホームページの刷新意向は、あまり高くなく、今のままでいいと思っている方が57.7%です。一方、刷新したいと考えている方は、27.8%です。

## Q6：公共イメージ委員会でホームページ制作支援があれば検討しますか？

### Q6：公共イメージ委員会でホームページ制作支援があれば検討しますか？

97件の回答



公共イメージ委員会で、ホームページの制作支援に対する意向は、半数の方が意向無し、と回答しています。38.1%の方が、制作支援があれば検討したいと回答しています。

Q5の回答とQ6の回答を集計し、実数化すると、

Q5の回答：全体97件×刷新意向有27.8%≒27件

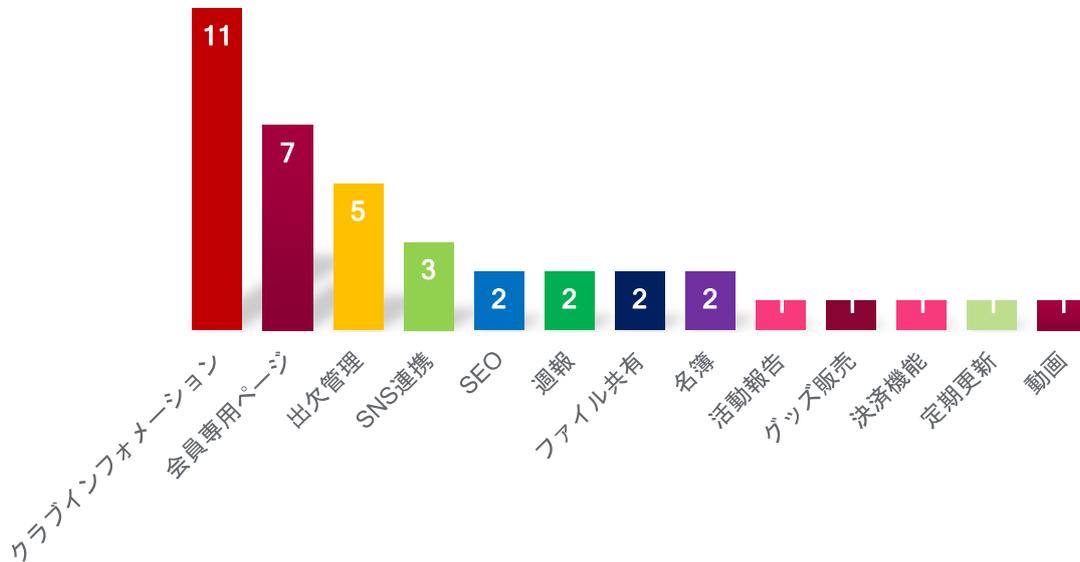
Q6の回答：全体97件×制作検討38.1%≒37件

27～37件のホームページの更新サポートが発生する可能性があります。

Q7：ホームページでやりたい機能や、やりたいことなどあれば記載ください

Q7：ホームページでやりたい機能

39件の回答



ホームページにおいてどんな機能が欲しいか、記述式にて回答してもらったものを、要望・機能別に再分類した結果です。

一番多かったのは、クラブの現状やクラブの入会案内などのクラブインフォメーション充実が高かったようです。

次に多かったのは、会員専用ページの構築です。

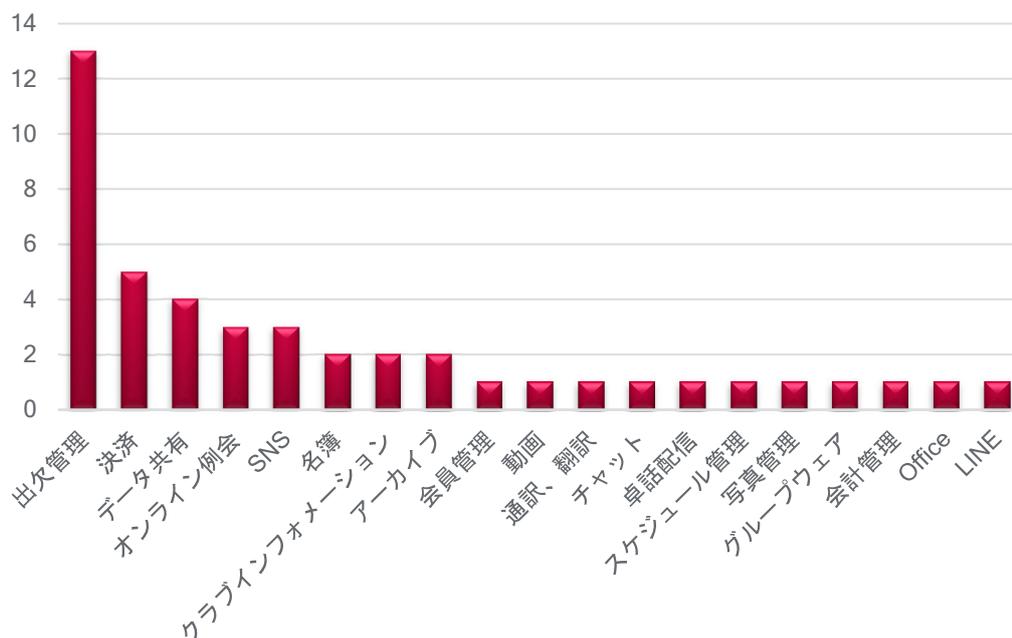
ホームページに付ける機能として、例会や理事会、委員会などの出欠管理機能があげられています。

次のQ8のクラブ運営においてITを活用したいと思うことと合わせて分析すると、IT機能ニーズが見えてきます。

Q8：クラブ運営においてITを活用したいと思うことがあれば記載ください

Q8:クラブ運営でITを活用したい内容

45件の回答



クラブ運営において活用したい IT 内容を、記述式にて回答してもらったものを、要望・機能別に再分類した結果です。

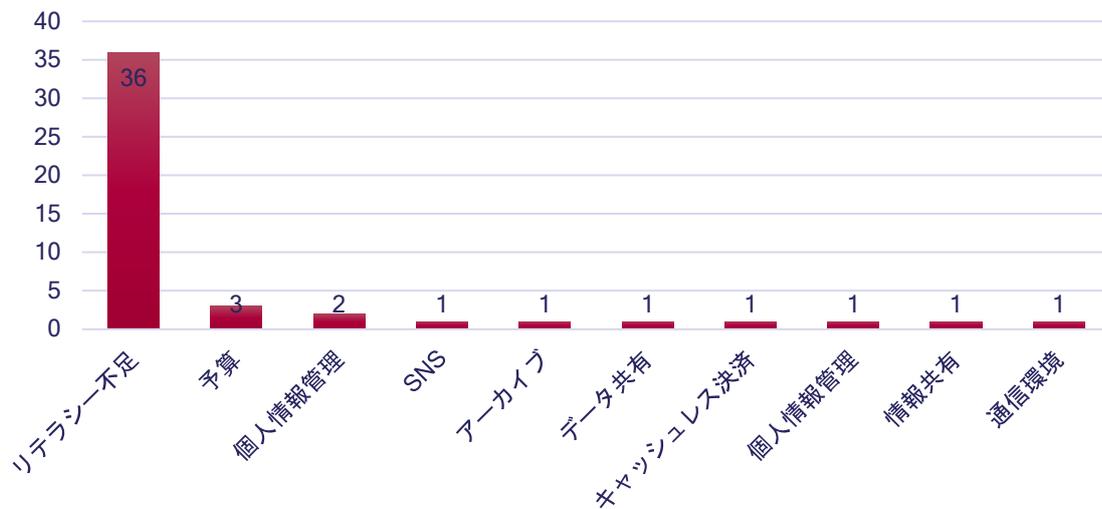
クラブ運営において活用したい IT 内容で一番多かったのは、出欠管理機能です。約 3 割の方が必要と感じているようです。Q7 のホームページでやりたい機能としても高い要望があったので、各クラブや事務局でのクラブ運営において、出欠管理が煩雑で、手間がかかっているのかもしれません。

次にニーズがあるのが、オンライン決済やカード決済が求められています。

また、会員や事務局などのデータ共有や、データストレージなどのファイル保管などの要望もあるようです。

## Q9：クラブ運営時の IT 利用において困ったことがあれば記載ください

### Q9：クラブ運営時のIT利用において困った事 48件の回答



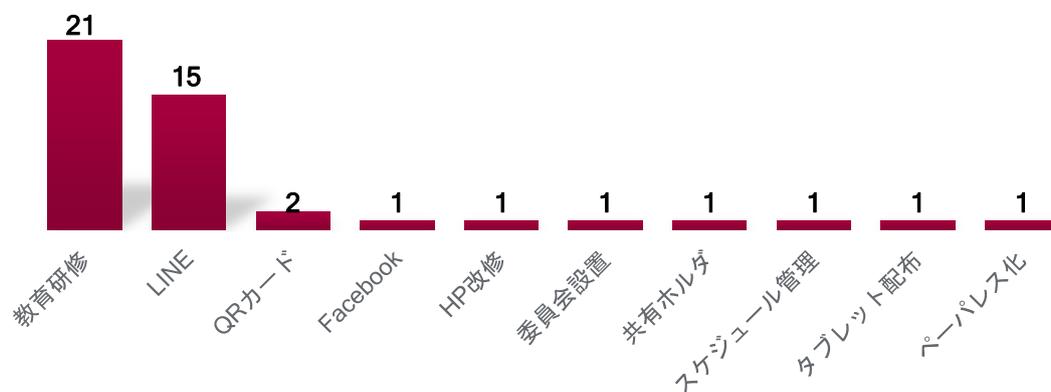
クラブ運営時の IT 利用で困ったことを、記述式にて回答してもらったものを、内容別に再分類した結果です。

圧倒的に多かった回答は、クラブ会員の IT リテラシーの不足や、ばらつきなどの IT リテラシーの問題です。

オンライン例会の際に、年配の方が Zoom などにアクセスできない事や、一部の会員しか IT が使えないなどの問題が多数記述されていました。

## Q10: IT ツールを会員に使っていただくために何かしたことや、アイデアなどありますか？

### Q10：ITツールを会員に使っていただくためにしたこと 45件の回答

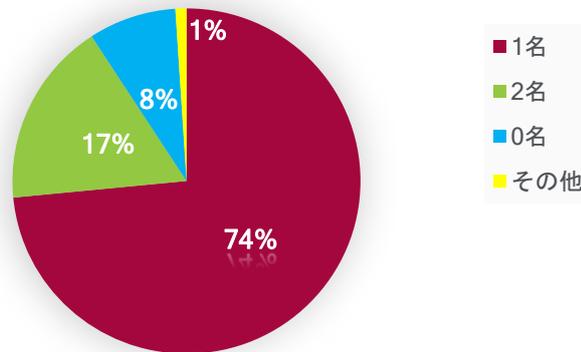


IT ツール利用を会員に利用してもらうためにしたことを、記述式にて回答してもらったものを、内容別に再分類した結果です。

45 件の回答のうち 47%が教育研修をあげています。LINE も、IT 利用促進にあげられています。

## Q11：事務局員の人数を教えてください

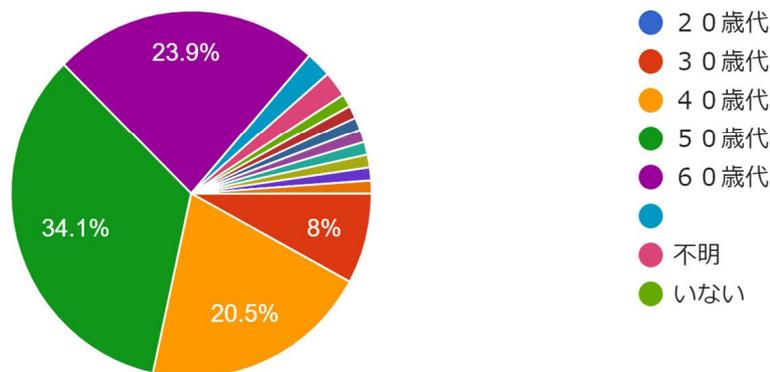
Q11：事務局員の人数を教えてください  
98件の回答



クラブ事務局の人数は、1名が74%、2名が17%、0名が8%となっています。

## Q12：事務局の方の年齢は？

Q12：事務局の方の年齢は？  
88件の回答



事務局の方の年齢は、50歳代が一番多く、34.1%、次に60歳代が23.9%、40歳代が20.5%となっています

## Q13：事務局員のテレワークを実施している

Q13：事務局員のテレワークを実施している  
92件の回答



事務局のテレワーク実施状況は、41.3%が実施、46.7%が実施していません。

Q14：事務局員の業務効率化について工夫されていることなどあれば記載ください。

- 出席事前登録、会報送付、案内書送付のラック配布停止、Eメール不使用など。
- 会員内で事務局を兼務している
- 週報作成に関する情報共有のため、グーグルドライブを利用している。
- Drop Box
- クラブ契約の Wi-Fi を貸与している
- 事務局なくとも、運営できるように作業を簡略化、簡素化することに注力中
- 事務局がテレワークの際にクラブのノート PC を利用している
- パソコン指導、スマホ指導
- メール・LINE 等の活用
- 業務効率化ではありませんが、会長幹事会等の出欠等のシステムを何とか変更して欲しい。地区出向役員等の出席の入力が出来ない。IT を利用しての業務効率化には賛成である
- テレワークのため、事務所 PC と個人 PC を繋げて、遠隔操作で、自宅で仕事ができるようにしている
- クラブ管理用のアプリケーションの導入
- 会員からの依頼業務が多く、むしろ業務効率化は課題である。
- 会長、幹事、事務局員間にてグループラインにより常に情報・連絡を共有している。
- 事務局員の自宅を仮事務所として使用しているおかげで、効率的になった。
- 会員からの諸連絡をメールに移行。各種保管情報・資料のデジタル化。
- 週報を月報にした。
- 今後 ZOOM 打合せを活用する
- リモートワークの時は LINE を活用している
- 当クラブで独自開発したシステムについて、次の URL よりシステム説明動画がご覧になれます。ご参考までに、[https://m.youtube.com/watch?v=Ng\\_ZJpsVPvE&feature=youtu.be](https://m.youtube.com/watch?v=Ng_ZJpsVPvE&feature=youtu.be)
- 現状ではまだそれほどできていませんが、IT 化及び AI 化をできる限り推進して事務局の労力を下げようになりたいと思います。
- 情報は紙をさげ、メールで発信。全員配信以外は発信者が直接配信
- 外部の税理士お願い、事務局作業簡素化
- メールを事務局の自宅にも転送している
- 理事役員と事務局が共有で利用できるクラウドストレージサービスを利用している
- クラブ契約スマホを事務局員が利用、事務局固定電話の転送
- 業務依頼はメール以外のツールでは受け付けない
- テレワークの為に、クラブ契約スマホを事務局員が利用している
- 仕事の一部をアウトソーシングする検討。

